

単元名 パタパタ ストロー(工作)

配当時間 4時間

単元の目標 (1) 思い付いた形になるように、材料や用具の使い方を工夫して工作に表すことができる。  
 (2) ストローを動かしながら、動く仕組みについて理解し、つくりたいものを考えるとともに、友達の作品の面白さに気付くことができる。  
 (3) ストローを組み合わせた仕組みを使った動くおもちゃづくりを楽しもうとする。

## 標準的な展開例

02080304\_001

【準備等】厚紙、ストロー（太いものと細いもの2本）、色画用紙、画用紙、色紙、サインペン、クレヨン、パス、セロハンテープ、木工用接着剤、のり、はさみ など

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 ストローを組み合わせて動く仕組みを理解し、基本の仕組みをつくって動かしてみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の参考作品を見て、感想を發表する。             <ul style="list-style-type: none"> <li>ストローを使ってパタパタ動くものがあるよ。</li> <li>耳が上下に動いている。</li> <li>電車の扉が開いたり閉まったりするのかな。</li> </ul> </li> <li>★動く仕組みを使って、楽しく遊べるものをつくろう</li> <li>ストローで動く仕組みを理解する。             <ul style="list-style-type: none"> <li>ストローを2本組み合わせている。</li> <li>細いストローが太いストローの中に入っている。</li> <li>太いストローに切り込みを入れてストローを出しているんだ。</li> </ul> </li> <li>ストローを使って動く仕組みをつくり、動かしてみる。</li> </ul> <p>○動く仕組みから連想される動きや、おもちゃを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>仕組みを組み合わせるともっと面白いな。</li> <li>パタパタする鳥の羽みたい。</li> <li>海で泳いでいるみたい。</li> <li>魚の追いかけてっこ面白いな。</li> </ul> <p>2～4 ストローを使った動くおもちゃをつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>仕組みの動きを確かめながら、それを生かすことができる楽しいおもちゃを考える。</li> </ul> <p>○つくったもので楽しく遊び、作品のよいところを發表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>手が動くところがすごいね。</li> <li>魚の追いかけてっこ楽しそうだね。</li> <li>ストローに細いビニルを付けているところが面白い。動かすとひらひらして素敵だね。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書1・2下 P.48, 49</li> <li>どのように動くのか、参考作品で面白さを実感させるとよい。</li> <li>簡単な飾りの付いた見本を数種動かし、興味を持たせ、つくり方を考えるよう促す。</li> <li>教科書P.48の「つくりかた」を参考にする。</li> <li>基本となる仕組みを一緒につくり、基本の作り方を理解させる。</li> <li>はさみの細かい作業で手を切らないように注意を喚起する。</li> <li>ストローが動かないようにテープでしっかりと固定させる。</li> <li>仕組みを組み合わせると、表現が広がることを知らせる。</li> <li>仕組みを組み合わせたものや向きを変えたものを例示し、どんなものの動きに見えるかを話し合わせる。</li> <li>生活のなかに、ストローの動きに似たものを探して参考にさせるとよい。</li> <li>身近な材料などを使って工夫したり飾ったりすることを提案する。</li> <li>【評】作品を通して、おもちゃの動きを基に、動く楽しいものを考える「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>【評】作品を通して、思い付いた形になるように、材料や用具の使い方を工夫して工作に表す「知識・技能」を評価する。</li> <li>友達と作品を動かしながら面白いところや、工夫しているところやよさなどを話し合わせる。</li> <li>【評】自分や友達の作品を見合う活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>【評】これまでの学習活動や作品を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> </ul>

## 【 備 考 】

## 他教科との関連

身近にあるものでおもちゃを工夫してつくったり、みんなと楽しみながら遊びをつくり出そうとしたりする行為は、生活科の「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」と関連する。